

第 47 回日本・ASEAN 経営者会議

< 報告書 >

「コロナ禍を超えて：デジタル化で未来を描く  
日本と ASEAN の共創」

(2022 年 3 月 10 日 / オンライン開催)

2022 年 4 月

公益社団法人 経済同友会

## 内容

1 . 会議の概要 .....	1
( 1 ) 日本・ASEAN 経営者会議とは .....	1
( 2 ) 近年の課題認識と第 47 回 AJBM のテーマ .....	1
( 3 ) 第 47 回 AJBM の特徴と狙い .....	2
( 4 ) 会議の結果と議論のポイント .....	3
( 5 ) 次回第 48 回 AJBM に向けて .....	5
2 . 各セッションの概要 .....	7
( 1 ) 開会式 .....	7
( 2 ) 全体会議 1 .....	8
( 3 ) 全体会議 2 .....	9
( 4 ) 全体会議 3 .....	10
( 5 ) 閉会式 .....	12
3 . 会議プログラム .....	14
4 . 会議の様子 .....	16
5 . 会議出席者 .....	21
6 . アジア PT 活動実績 .....	27

## 1. 会議の概要

### (1) 日本・ASEAN 経営者会議とは

経済同友会は、2022年3月10日(木)、フィリピン・日本経済協議会(Philippines-Japan Economic Cooperation Committee:PHILJEC)との共催により第47回日本・ASEAN 経営者会議(ASEAN Japan Business Meeting : AJBM)をオンラインで開催した。

日本・ASEAN 経営者会議(以下、AJBM)は、1974年に経済同友会の提唱により設立された日本とASEANの企業経営者による民間国際会議で、ASEANにおける地域経済統合の側面的支援、日本とASEANの民間交流、特に経済関係の強化・深化を目的に開催してきた。

日本からは経済同友会、ASEANからは10カ国の知日派・親日派の経済人有志が国内委員会を編成し、ASEANで2回、日本で1回の周期で毎年会議を開催している。前回第46回(2021年3月)はコロナ禍の影響によりマレーシア主催による初のオンライン開催となった。

AJBM設立後、約半世紀を経て、日本とASEANを取り巻く経済・社会等の環境は大きく変化してきた。こうした中、会議では、新しいパートナーシップのあり方を絶えず追求してきた。これまでに、貿易投資の拡大、アジアにおける地域経済連携、サービス産業における日本とASEANの連携、日本の地方企業や中小企業との連携強化などをテーマに掲げ、議論してきた。

### (2) 近年の課題認識と第47回AJBMのテーマ

本会では、グローバル化やデジタル化の進展を背景に、ASEANにおける日本の存在感が近年相対的に低下してきているのではないかという危機感を持ってきた。日本は従来、製造業のバリューチェーンを展開することを軸にASEANとのパートナーシップを強化してきたが、インドネシア発のGojeckや、シンガポール発のGrabに代表されるスーパーアプリの台頭など、近年のASEANにおける新しいテクノロジーを活かしたデジタル経済の急速な発展に、十分関与できていないのではないかという課題認識である。

こうした認識のもと、前々回第45回AJBMにおいて日本とASEANの経済成長を牽引するデジタルとスタートアップの二つの潮流に着目し、前回第46回AJBMでは、新型コロナウイルス対応をテーマに加えて、新しいビジネス連携の可能性を模索している。

第 47 回 AJBM の全体テーマは、「コロナ禍を超えて：デジタル化で未来を描く日本と ASEAN の共創」とした。第 45 回 AJBM で設定した「デジタル、スタートアップ領域での日・ASEAN 連携」の切り口を踏まえ、そのうえで、コロナ危機と気候変動問題に対して、日本と ASEAN の企業がどのように立ち向かい、新しい成長の可能性を見出そうとしているかについての議論を行うことを目的に、プログラムを構成した。

### (3) 第 47 回 AJBM の特徴と狙い

前回（2021 年 3 月）の会議では、今後の日本と ASEAN のパートナーシップを強化していく上での課題として、「コロナ危機からの回復におけるイノベーション連携」、「気候変動問題におけるパートナーシップ」、「スタートアップと大企業との連携」の 3 点が抽出された。

それらを踏まえ、本年度は(1)コロナとの共生、(2)気候変動問題への対応、(3)スタートアップとイノベーションの促進、を論点として 3 つの全体会議を設定し、日本と ASEAN の双方がより豊かに成長していくための課題抽出と、その解決に向けた連携のあり方について議論を行った。

また、会議全体を通じ、日本と ASEAN、スタートアップと大企業がそれぞれの立ち位置や事業領域を超えた協業を実現する等、将来につながるビジネス面での交流・対話が生まれることを目指した。そのため、今回は完全オンラインによる開催ではあったものの、参加者の協力を得て事前に参加者一覧を共有し、参加者間での交流、さらには新たなビジネス機会が生まれるべく、ネットワーキング支援を行った。

会議会議の各テーマは以下の通りとした。

全体会議 1	ウィズコロナの時代に適した社会経済システムの構築 ～パンデミックからの回復と新しい社会への歩み～
全体会議 2	気候変動への対応 ～再生可能エネルギーとグリーンビジネス～
全体会議 3	デジタル化でニューノーマルへの道を拓く ～ASEAN と日本の共創～

全体会議 1 は「ウィズコロナの時代に適した社会経済システムの構築～パンデミックからの回復と新しい社会への歩み～」をテーマとした。コロナ禍は、物流の途絶によるサプライチェーンの混乱や集団感染による社会経済活動の担い手不足など様々な問題を引き起こし、従来見過ごされがちであった社会経済シ

システムの課題や脆弱性を浮き彫りにした。そうした課題に対して、日本と ASEAN 各国がどのように対処してきたか、さらには、いかにしてコロナ禍を乗り越え、コロナ禍収束後の世界と向き合っていくかについて、政府、NGO、そして企業の視点から問題提起と今後の対処方向性を示し、議論を行った。

全体会議 2 の「気候変動への対応～再生可能エネルギーとグリーンビジネス～」では、脱炭素、温室効果ガス削減が世界の潮流となる中、タイ、マレーシアなどの ASEAN 諸国や日本がカーボンニュートラルを宣言し、これに呼応し、ASEAN 各国においてグリーン社会への変革に対する意識が高まりつつあることに着目した。今後、グリーンビジネスが日本と ASEAN にとって新たな成長機会となることに疑いはない。こうした状況を踏まえ、再生可能エネルギーやグリーンビジネスについて、フィリピン、シンガポール、日本から、それぞれの取り組み事例の紹介と今後の展望について、問題提起と議論を行った。

全体会議 3 の「デジタル化でニューノーマルへの道を拓く～ASEAN と日本の共創～」では、日本と ASEAN のスタートアップ企業経営者が論点を提起し議論を行った。スタートアップ企業が、デジタルの力により、どのようにイノベーションを起こし、社会課題解決を図ろうとしているのか、特に、コロナ禍は、スタートアップ企業にとって、どのようなチャンスとチャレンジをもたらしたのかについて各社の取り組みが紹介された。

また、AJBM は日本と ASEAN から多様なプレイヤーが集まり、価値ある情報と対話、新たなパートナーシップを探求する「官民連携プラットフォーム」としても活用することが可能である。そのため、登壇者には、日本、ASEAN 双方の政府関係者の参加を得た。具体的には、基調講演者として Ramon M. Lopez (ラモン・ロペス) フィリピン貿易産業大臣、日本からは越川和彦駐フィリピン日本大使、またインドネシアから Mahendra Siregar 外務副大臣をそれぞれ招聘した。

#### (4) 会議の結果と議論のポイント

会議には、日本と ASEAN 各国の企業経営者や政府関係者など、およそ 250 人がオンラインで参加した。日本からは、櫻田謙悟 代表幹事、間下直晃 副代表幹事、田代桂子 副代表幹事、林信秀 アジア PT 委員長、平子裕志 アジア PT 委員長代理をはじめとした本会会員など約 80 人が出席した。

会議における議論のポイントと今後の AJBM に向けた示唆として、以下の 3 点が挙げられる。

## 【二つの「C」への対応における日 ASEAN のパートナーシップの強化】

今回の会議では、現在、世界の社会経済体制を揺るがしている二つの「C」、すなわち COVID-19（新型コロナウイルス）と Climate Change（気候変動問題）への対応が中心課題となった。

新型コロナウイルスについては、パンデミック発生から 2 年を経て、フィリピンのロペス貿易産業大臣からは、日本の新たな経済協力構想である「アジア未来投資イニシアティブ（AJIF：ASIA-Japan Investing for the Future Initiative）」に対する期待が表明された。このイニシアティブを通じて、日本と ASEAN は協力してイノベーションを推進し、パンデミック収束後の経済復興と ASEAN の地域経済統合につなげていくことができると強調した。また、フィリピンの Jose Ma. A. Consepacion 氏は、コロナとの共生に関して、フィリピンにおける民間が主導し政府と共にワクチン確保に取り組んだ事例などを引き合いに、官民が連携して取り組むこと、そして ASEAN 地域における ASEAN と日本の経済協力の重要性を強調した。

気候変動問題については、越川駐フィリピン日本大使が昨年 5 月に発表された「アジア・エネルギー・トランジション・イニシアティブ（AETI：Asia Energy Transition Initiative）」を紹介。日本政府として、持続的可能な社会の実現に向け、民間企業への資金援助や人材育成などの施策を通じて、ASEAN のカーボンニュートラルの達成を支援していきたいと主張した。

このようにポストコロナに向けた社会経済の回復や気候変動問題に対応していくため、中長期視点で日本と ASEAN における連携を加速化していく必要があるのではないか。

## 【サプライチェーンの強靱化と同志国連携】

今回、三つの全体会議を通じて、各登壇者よりロシアによるウクライナ侵攻の影響によるエネルギー価格の高騰やエネルギー資源や食糧などを特定の国に過度に依存することのリスクについて懸念が表明された。例えば、インドネシアの Mahendra Siregar 外務副大臣は、昨今の欧州情勢を踏まえ、地政学の観点から日本・ASEAN 間の関係性をさらに強化していくべきとしたうえで、日・ASEAN 包括的経済連携協定（AJCEP）の改訂が、ポストパンデミック時代に経済を再建していくために重要な役割を果たすと強調した。

グローバルに広がるサプライチェーン途絶リスクへの対応は、一企業や一国だけでは解決できない問題であり、日本・ASEAN が相互連携を強めることが極めて重要であるとの見解が示された。製造業のサプライチェーンのあり方は、過去の AJBM においても議論されてきたが、改めて地政学的要因を踏まえたサプライチェーンの強靱化や同じ価値観を共有する同志国連携を重点テーマとする必要

がある。次回の AJBM においては、日本と ASEAN が共に取り組むべき優先課題として、取り上げていくべきである。

### 【ASEAN と日本の共創の可能性】

今回の 3 つの論点、(1) コロナとの共生、(2) 気候変動問題への対応、(3) スタートアップによるイノベーションの促進において、日本と ASEAN の連携、共創の必要性が強調された。コロナとの共生、パンデミック収束後の経済回復に向け、上述の通り日本政府提案のアジア未来投資イニシアティブ(AJIF)への期待を表明している。

気候変動への対応については、木南陽介 レノバ 代表取締役社長 CEO は、日本とアジアの共同事業はまだまだ少なく、日本の電力会社、ガス会社、商社、再エネのベンチャー企業も ASEAN における再生可能エネルギー開発に関心をもっていることが紹介され、制度や言語の壁を乗り越えて、さらに ASEAN の再生可能エネルギーの開発・発展に協力していきたいと主張した。

全体会議 2 では、タイの Dr. Supachai Kid Parchariyanon より、既にいくつかの日本企業との取引はあるものの、今後の日本のパートナー探しを支援してもらいたいとの声もあった。

このように、登壇者から日本と ASEAN の共創の可能性への期待が表明された。AJBM を日本と ASEAN の大企業だけでなくスタートアップの企業経営者の生の声を集め、新たな出会い、ビジネス展開、そしてイノベーションが生まれる場として一層の活用を図っていきたい。

### (5) 次回第 48 回 AJBM に向けて

第 47 回 AJBM は、2021 年 10 月にオンラインで開催した準備会合において、2022 年 3 月にフィリピン・マニラを会場に、現地参加とオンラインを組み合わせたハイブリッド形式で開催することを確認し、準備を進めた。しかしながら、12 月に生じたオミクロン株による急激な感染拡大を受けて、主催のフィリピン・日本経済協力委員会 (PHILJEC) と改めて検討した結果、昨年度に続きオンラインのみによる開催となった。

前々回第 45 回 AJBM において、AJBM を日本と ASEAN が共通の市場・経済圏を目指し関係強化を図っていく方策について、官民が継続的に情報共有と対話をしていく「官民連携プラットフォーム」に発展させる方向性が確認された。それを受け、今回を含め直近 3 回の AJBM では日本と ASEAN の大企業、スタートアップ企業、そして政府、政府関係機関が参加し、「デジタル化への対応」と「スタ

ートアップ企業との連携」という二つの軸と、パンデミック発生後の「コロナ対応」、そして地球規模課題となっている「気候変動」をテーマに加え、議論を展開した。

今回の会議では、主催のフィリピン・日本経済協力委員会(PHILJEC)と本会アジアPTのメンバーの尽力により、多彩な登壇者が揃い、活発な議論を行うことができた。しかしながら、国内政情から参加が叶わなかったミャンマーに加え、ラオスからも参加者を得られなかった。また、国ごとの参加者数に偏りが見られることも否めない。こうした課題に向き合い、具体的な解決策、改善策について各国とも協議し、会議の編成を整えていきたい。

次回第48回AJBMは、2022年12月に日本での開催を予定している。パンデミックが収束することを見据え、対面開催とオンラインを組み合わせるなど、より多くの企業経営者や政府関係者が参加できるように工夫していきたい。テーマや開催方法は、これまでのAJBMでの議論や得られた知見、さらには最新の国際情勢などをもとに、各国と議論し、企画を進めていく。

## 2. 各セッションの概要

### (1) 開会式

開会挨拶	： Mr. Gerard B. Sanvictores 第47回 AJBM 議長 (フィリピン)
開会挨拶	： 櫻田 謙悟 経済同友会 代表幹事
来賓挨拶	： 越川 和彦 駐フィリピン日本大使
基調講演	： H.E. Mr. Ramon M. Lopez フィリピン貿易産業大臣
導 入	： 林 信秀 第47回 AJBM 共同議長

第47回 AJBM は、ジェラルド・サンビクトレス議長と櫻田謙悟代表幹事による開会挨拶により開幕した。ジェラルド・サンビクトレス氏は第47回 AJBM をオンラインで開催できることを歓迎し、新型コロナウイルス感染症対策、気候変動、スタートアップとイノベーションについて議論できることへの期待を表明した。また AJBM の醍醐味であるビジネスにおけるネットワーキングの活性化を期待すると語った。櫻田代表幹事は、途切れることなく今年も AJBM が開催され、ASEAN と日本の経営者が、現在、世界の経済社会を揺るがしている二つの「C」、すなわち COVID-19 (新型コロナウイルス) と Climate Change (気候変動) について議論することは非常に意義深いことだと語った。そして、VUCA<sup>1</sup>の時代において、企業経営者は「Innovate or Die」を念頭に、常に新しい価値の創造に挑戦していかなければならず、ASEAN と日本のイノベーションが、それぞれの地域だけでなく、世界の社会的課題の解決に貢献できることを願っていることを強調した。

続く越川和彦 駐フィリピン日本大使の来賓挨拶では、2018年のCPTPP発効や2022年のRCEP発効などのASEANをめぐる昨今の経済連携環境の変化を踏まえ、日本とASEANの将来的な経済協力への期待について述べた。ロシアによるウクライナへの侵攻をめぐっては、地政学的リスクが顕在化と、それに連なる一国に依存するサプライチェーンの危うさを指摘した。来年2023年は日本・ASEAN友好50周年を迎える年であり、パンデミックからの回復とともに、より一層日本とASEANの関係が深化することへの期待を示した。

フィリピンのラモン・ロペス貿易産業大臣の基調講演では、ASEANの現状とこれまでの発展を振り返りながら、コロナ禍収束後の新たな成長機会と日本と

---

<sup>1</sup> VUCA : Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity の頭文字をとった造語で、社会やビジネスにとって、未来の予想が難しくなる状況を意味する。

ASEAN の新たなパートナーシップについての期待を示した。また、国際情勢の流動化を念頭に、一国に頼るサプライチェーンの脆弱性を指摘し、RCEP をはじめとするアジア地域における多国間経済協力のより一層の強化に必要性を訴えた。

最後に、林信秀共同議長より、会議テーマとプログラムの背景にある課題認識を説明した。コロナ禍を乗り越え、日本と ASEAN がインド太平洋地域の中核の経済圏として、より豊かに成長していくための課題とそれに対応する互いの連携の在り方について可能性を探っていきたいと語った。また、今回の会議が日本と ASEAN で事業を行う既存企業とスタートアップ企業が出合い、新たなネットワークを生む場として活発な議論が繰り広げられることを期待すると述べた。

## (2) 全体会議 1

<b>全体会議 1：ウイズコロナの時代に適した社会経済システムの構築</b> ～パンデミックからの回復と新しい社会への歩み～
モデレーター：Mr. Shazali Sulaiman, Founder & Partner, Shazali & Partners (ブルネイ)
1) H.E. Dr. Mahendra Siregar 外務副大臣 (インドネシア)
2) Mr. Jose Ma. A. Consepacion, Founder, Go Negosho (フィリピン)
3) 島村 琢哉 AGC 会長 (アジア PT 副委員長)

全体会議 1 は、「ウイズコロナの時代に適した社会経済システムの構築～パンデミックからの回復と新しい社会への歩み～」をテーマとした。

インドネシアの Mahendra Siregar 外務副大臣 は、ヨーロッパにおける昨今の情勢を踏まえ、地政学の観点からも、日本・ASEAN はあらゆる側面において関係性をさらに強化していかなければならないと強調した。その意味で、日・ASEAN 包括的経済連携協定 (AJCEP) の改訂はポストパンデミック時代に経済を再建していく上で、重要な役割を果たすと述べた。

フィリピンの Jose Ma. A. Consepacion 氏は、コロナ禍とウクライナ危機を、1918 年のスペイン風邪の流行と第一次世界大戦になぞらえて、これ以上世界情勢が悪い方向に進まないよう願うと述べた。また、コロナ禍に関して、世界的にみると、当初はワクチン接種率の向上が最重要課題であったものが、昨今は経済の回復が最重要課題となっている状況を踏まえ、パンデミックからエンデミック (風土病) への変化の兆しがみえてきたと語った。一方で、ロシアのウクライナ侵攻など、コロナ禍よりもさらに懸念すべき課題が現れてきたことを強調し、東南アジア地域における ASEAN と日本の経済協力を欠かさず、あらゆる脅威に対応していく姿勢が重要であると語った。

島村琢哉 AGC 会長は、VUCA の時代では将来を推測することが困難であり、加えてコロナのパンデミックや国際紛争などといった世界的危機を前に、さらに難しい時代に突入していると語った。平時においても企業が創業から 30 年生き残ることが難しいとされているにも関わらず、コロナ禍はあらゆる企業に影響を及ぼしており、企業が社会的価値を提供し続けるためには、3 つの条件(1)常に長期的視点を持つ、(2)聖域なく変革に取り組む、(3)創業精神を忘れないことが必要だとした。そして「両利きの経営」として、事業環境の変化への対応(事業ポートフォリオの見直し、新規事業の迅速な組織化、M&A の推進)と組織文化の見直し、そして人材育成が重要であり、その上で、経営者は、物事の本質を見抜く力を持つことが不可欠であると強調した。

### (3) 全体会議 2

<b>全体会議 2：コロナ禍を踏まえた産業バリューチェーンの再構築</b>
モデレーター：Mr. Patrick tang Vice President, APAC, SIGOS (シンガポール)
1) Mr. Francis Giles B. Puno, President First Gen (フィリピン)
2) Mr. Luke Tay Independent Futurist, Strategist, & Food Systems Advocate, Singapore Future Fellow, Lee Kuan Yew School Executive Education programme (シンガポール)
3) <b>木南 陽介</b> , レノバ 代表取締役社長 CEO

全体会議 2 では「気候変動への対応～再生可能エネルギーとグリーンビジネス～」をメインテーマとし、日本・ASEAN における再生可能エネルギーやグリーンビジネスについて、フィリピン、シンガポール、日本から事例紹介と今後の展望について議論した。

フィリピンの Francis Giles B. Puno 氏は、電源開発プロジェクト事例について紹介するとともに、フィリピンのような発展途上国がどのように脱炭素や再生可能エネルギーに取り組み、成長していくかについて述べた。ウクライナ情勢も踏まえ、成長に必要であった石炭や天然ガスの輸入に頼っていることを懸念し、再生可能エネルギーとグリーンビジネスへの変革の必要性を強調した。同時に、フィリピンが多くの島嶼から成り立っている背景に触れ、天候などに左右される再生可能エネルギーでは、電力供給が不足している現実についても触れた。天然ガスなどの化石エネルギーへの依存を減らしつつ、再エネ投資への予見性を高める方策を実施したいと述べた。

シンガポールからは、Luke Tay 氏が登壇し、未来型農業システムがもたらす持続可能性に向けた変容について、サーキュラーエコノミー、食糧の観点から、

スマートシティの必要性を提案した。

日本の木南陽介 レノバ 代表取締役社長 CEO は、自身が環境問題に関心を抱いた経緯と、同社の日本やアジアにおける太陽光、風力、バイオマス、地熱、水力などの複数の再生エネルギーの開発の取り組みについて紹介した。同社は「グリーンかつ持続可能なエネルギーシステムをつくり、重要な社会課題を解決する」というミッションと「アジアの再生可能エネルギーのリーダーになる」ビジョンを掲げ、アジア諸地域においてパートナーシップを組み事業を展開している。ひとつの電源にこだわらず、幅広い電源を手掛ける理由としては、ベトナムにおける風力発電やフィリピンにおける水力発電の事例を示し、地域によってさまざまな再生可能エネルギーがあることを挙げた。アジアは世界の成長センターであるが、成長と同時に環境負荷を低減することに貢献していきたいと述べた。

#### (4) 全体会議 3

##### 全体会議 3：社会課題克服に向けたイノベーションの共創

モデレーター：本間 真彦 インキュベイトファンド 代表パートナー（アジア PT 副委員長）

- 1) Dr. Supachai Kid parchariyanon, CEO & Co-Founder, RISE (タイ)
- 2) Mr. Mohd Atasha Alias, CEO & Co-Founder, Vuoz.io (マレーシア)
- 3) Ms. Stephanie Sy, Founder & CEO, Thinking Machines (フィリピン)
- 4) 坂野 哲平 アルム 創業者&CEO

全体会議 3 では、「デジタル化でニューノーマルへの道を拓く～ASEAN と日本の共創～」をテーマに、日本、ASEAN 双方のスタートアップ企業が事例紹介を行い、本間正彦アジア PT 副委員長（インキュベイトファンド 代表パートナー）がモデレーターを務めた。

##### 【Dr. Supachai Kid parchariyanon, CEO & Co-Founder, RISE】

医師でもある創業者の Supachai Kid Parchariyanon 氏は、ASEAN における官民協力によるスタートアップと大企業の連携のあり方に関する事例を紹介した。RISE は、ASEAN のイノベーションプラットフォームとして、ASEAN の GDP を 1 % 浮揚させることをミッションに掲げ、「Corporate Innovation Powerhouse of ASIA」を標榜する。大企業の急変革をサポートする事業を展開し、これまでに 400 以上の大企業と政府とともに活動し、スタートアップ企業にユニークな研修プログラムを提供している。現在、2,000 以上のスタートアップが RISE の提供するプログラムを修了している。

**【Mr. Mohd Atasha Alias, CEO & Co-Founder, Vuoz.io】**

ASEAN 地域では雇用機会が乏しく、安定的な収入や社会保障がない若者が多い。Vuoz.io は、NFT-Metaverse ベースの経済に焦点を当てたインパクト・スポンサーシップ・プラットフォームを提供し、人々がどこでも簡単に持続的な収入を得られるよう、特に ASEAN 地域の発展途上国でより多くの雇用機会を創出することを目的としている。NFT-Metaverse や特に ASEAN と日本地域における社会的インパクトをどのように加速させるのかなどについて知見を共有した。

**【Ms. Stephanie Sy, Founder & CEO, Thinking Machines】**

Thinking machines は、データサイエンスに基づくコンサルティングを提供するスタートアップ企業で、AI を活用したデータ分析に基づき、企業経営コンサルティングを行っている。クライアントは大企業、NPO やメディアなど多岐にわたり、マニラ、シンガポール、バンコクに展開している。データサイエンスにより、購入品や行動履歴、商品の購入方法など消費者の行動全般のデータを収集し、効果的にビジネスにつなげていくためのプラットフォームを提供していると述べた。

**【坂野 哲平 アルム 創業者&CEO】**

アルムは、クラウド技術やスマートデバイスを利用したコミュニケーションプラットフォームを提供することにより、医療・ヘルスケア従事者間のシームレスな診療・介護体制、医療・介護教育、国際協力体制をサポートする。医療 ICT による遠隔診療などで日本の医療資源を使い、医療が不足する地域をサポートしたいとの思いから、グローバルに事業を展開し、現在は、ブラジル、チリ、アメリカ、ドイツ、台湾、アラブ首長国連邦、マレーシア、ラオス、ケニアに拠点を持つ。新型コロナウイルスの水際対策で使用されるアプリや、コロナ禍を契機に、医療業界のデジタル化が加速化する中、国際支援のプラットフォームともなりうる同社の事業について紹介した。

## (5) 閉会式

<b>閉会式</b>
閉会挨拶：Gerard B. Sanvictores 第 47 回 AJBM 議長 (フィリピン)
閉会挨拶：林 信秀 第 47 回 AJBM 共同議長 (アジア PT 委員長)
次回予告：平子 裕志 第 47 回 AJBM 共同議長 (アジア PT 委員長代理)

### 【ジェラルド・サンビクトレス 第 47 回 AJBM 議長】

コロナとの共生、気候変動問題への対応、そしてイノベーションの促進という 3 つの課題について、中長期を見渡した建設的な議論ができたことに大変うれしく思う。この会議が、ASEAN と日本の懸け橋となり関係性の強化につながることを切に願う。

### 【林 信秀 第 47 回 AJBM 共同議長】

今年もコロナのために ASEAN の友人の皆様に対面でお会いすることはかなわなかったが、ASEAN と日本の経営者の皆様と共に、歴史ある AJBM を継続して開催できたことを非常にうれしく思う。

本日は、ASEAN と日本の政府、NGO、企業の皆様より、コロナとの共生、気候変動、そしてイノベーション 3 つのテーマのもと、さまざまな事例をもとに議論した。テクノロジーの進化だけでなく、それを活かすリーダーの思いが社会を変えていく原動力になっていると改めて実感した。また、政府と民間、そして大企業とスタートアップ企業との連携、共創の重要性を再認識した。

コロナ危機、気候変動問題、そしてウクライナ危機等地政学的な環境変化が次々と起こる中、ASEAN と日本が共に発展する道を模索し、新たなパートナーシップを築き上げていくためには、経営者同士、さらには政府や NGO などを含む多様なステークホルダーが最新の技術、知見を交換し、相互の課題や将来展望について理解を深めあうことが肝要だと思う。

次回の AJBM は日本が主催する。今回の成果を踏まえ、ASEAN の友人たちとともに、AJBM を官民連携のプラットフォームとして、ビジネスの課題に加え、社会課題の解決を目指した有意義な議論の場に発展させていきたい。

### 【平子 裕志 第 47 回 AJBM 共同議長】

ASEAN と日本を取り巻く環境は大きく変化している。同時に、ウィズコロナの時代において、パンデミックから回復し、新しい社会に向け、共に歩いていく必要がある。そうした中であっても、日本は、ASEAN の皆様と学び、高めあい、ASEAN

と日本がともに持続的に成長・成熟していきたいと思っている。

今回の会議を通じて、ASEANの皆様が我々日本に対して何を期待しているのか、ASEANのダイナミズム・スピード感と向き合うため、我々はどう変わらなければならないのか、貴重な示唆を多く得たように感じた。今回の会議で得られた学びと気づきを基に、早速次回AJBMの企画を進める。

過去に日本で開催されたAJBMでは、毎回開催場所やテーマ、プログラムに関して、ASEANの皆様のご意見を聞き趣向を凝らしてきた。次回も、テーマや開催地等について知恵を絞り、近く各国代表の皆様にご提案ができればと思っているので、我々の事務局スタッフに忌憚ないご提案をいただければ嬉しく思う。

新型コロナウイルスのパンデミックが収束し、本年12月に日本で皆様にお会いできることを楽しみにしている。

### 3. 会議プログラム

11:00-11:30 <b>開会式</b>	
11 00-11 05	開会挨拶 : Mr. Gerard B. Sanvictores 第 47 回 AJBM 議長 (フィリピン) (Chairman & CEO, Quantum Group)
11 05-11 10	開会挨拶 : 櫻田 謙悟 経済同友会 代表幹事 (SOMPO ホールディングス グループ CEO 取締役 代表執行役社長)
11 10-11 15	来賓挨拶 : 越川 和彦 駐フィリピン日本大使
11 15-11 25	基調講演 : H.E. Mr. Ramon M. Lopez フィリピン貿易産業大臣
11 25-11 30	導 入 : 林 信秀 第 47 回 AJBM 共同議長 (アジア PT 委員長) (みずほ銀行 元会長)
11:30-12:30 <b>全体会議 1 : ウィズコロナの時代に適した社会経済システムの構築 ~ パンデミックからの回復と新しい社会への歩み ~</b>	
11 30-11 35	導入 : モデレーター : Mr. Shazali Sulaiman, Founder & Partner, Shazali & Partners (ブルネイ)
11 35-11 45	1 ) H.E. Mr. Mahendra Siregar, 外務副大臣 (前駐米大使) (インドネシア)
11 45-11 55	2 ) Mr. Jose Ma. A. Consepacion, Founder, Go Negosho (フィリピン)
11 55-12 05	3 ) 島村 琢哉 AGC 取締役会長 (アジア PT 副委員長)
12 05-12 25	質疑応答 (20 分)
12 25-12 30	まとめ : モデレーター :
12 30-13 30	<u>昼食休憩</u>
13:30-14:30 <b>全体会議 2 : 気候変動への対応 ~ 再生可能エネルギーとグリーンビジネス ~</b>	
13 30-13 35	導入 : モデレーター : Mr. Patrick Tang Mobile Connectivity & partnerships, META (シンガポール)
13 35-13 45	1) Mr. Francis Giles B. Puno, President, First Gen Corporation (フィリピン)
13 45-13 55	2) Mr. Luke Tay, Independent Futurist, Strategist, & Food Systems Advocate, Singapore Futures Fellow, Lee Kuan Yew School Executive Education programme (シンガポール)
13 55-14 05	3) 木南 陽介 レノバ 代表取締役社長 CEO
14 05-14 25	質疑応答 (20 分)
14 25-14 30	まとめ : モデレーター :
14 30-14 45	<u>休憩</u>

14:45-16:05 <b>全体会議3：デジタル化でニューノーマルへの道を拓く</b> ～ASEANと日本の共創～	
14 45-14 50	モデレーター： <b>本間 真彦</b> インキュベイトファンド 代表パートナー（アジアPT 副委員長）
14 50-15 40	1 ) Dr. Supachai Kid Panchariyanon, CEO & Co-Founder, RISE (タイ)
12分×4名	2 ) Mr. Mohd Atasha Alias, CEO & Co-founder, Vuoz.io (マレーシア)
	3 ) Ms. Stephanie Sy, CEO, Thinking Machines (フィリピン)
	4 ) <b>坂野 哲平</b> アルム 代表取締役社長/CEO
15 38-16 00	質疑応答
16 00-16 05	まとめ：モデレーター
16 05-16 10	休憩（5分）
16:10-16:25 <b>閉会式</b>	
16 10-16 15	閉会挨拶： <b>Gerard B. Sanvictores</b> 第47回 AJBM 議長（フィリピン） (Chairman & CEO, Quantum Group)
16 15-16 20	閉会挨拶： <b>林 信秀</b> 第47回 AJBM 共同議長（アジアPT 委員長） (みずほ銀行 常任顧問)
16 20-16 25	次回予告： <b>平子 裕志</b> 第47回 AJBM 共同議長（アジアPT 委員長代理） (全日本空輸 取締役社長)

\*日英同時通訳

## 4. 会議の様子

### (開会式)



Mr. Gerard B. Sanvictores  
第 47 回 AJBM 議長 (フィリピン)  
(Chairman & CEO, Quantum Group)



櫻田 謙悟 経済同友会 代表幹事  
(SOMPO ホールディングス グループCEO 取締役 代表  
執行役社長)



越川 和彦 駐フィリピン日本大使



ラモン・ロペス フィリピン貿易産業大臣



林 信秀 第 47 回 AJBM 共同議長  
(アジア PT 委員長) (みずほ銀行 元会長)

(全体会合 1)



モデレーター：Mr. Shazali Sulaiman, Founder & Partner, Shazali & Partners (ブルネイ)

Mr. Mahendra Siregar, 外務副大臣 (インドネシア)



Mr. Jose Ma. A. Concepcion III, Founder, Go Negosyo (フィリピン)



島村 琢哉 AGC 取締役会長 (アジア PT 副委員長)

## ( 全体会合 2 )



左上：モデレーター：Mr. Patrick Tang, Mobile Connectivity & partnerships, META  
(シンガポール)

右上：Mr. Luke Tay, Independent Futurist, Strategist, & Food Systems Advocate,  
Singapore Futures Fellow, Lee Kuan Yew School Executive Education  
programme (シンガポール)

左下：木南 陽介 レバ 代表取締役社長 CEO

右下：Mr. Francis Giles B. Puno, President, First Gen Corporation (フィリピン)

### (全体会合 3)



モデレーター：本間 真彦 インキュベイトファンド 代表  
パートナー（アジアPT 副委員長）



Dr. Supachai Kid Parchariyanon, CEO & Co-  
Founder, RISE (タイ)



Mr. Mohd Atasha Alias, CEO & Co-founder,  
Vuoz.io (マレーシア)



Ms. Stephanie Sy, CEO, Thinking Machines  
(フィリピン)



坂野 哲平 アルム 代表取締役社長/CEO

## (閉会式)



- ・左上：林 信秀 第 47 回 AJBM 共同議長（アジア PT 委員長）（みずほ銀行 元会長）
- ・右上：平子 裕志 第 47 回 AJBM 共同議長（アジア PT 委員長代理）（全日本空輸 取締役社長）
- ・左下：Mr. Joseph Uy 第 47 回 AJBM 司会（フィリピン・日本経済協力委員会 事務局長）
- ・右下：Mr. Gerard B. Sanvictores 第 47 回 AJBM 議長（フィリピン）（Chairman & CEO, Quantum Group）

## (当日の本会会場：アジア PT 及び登壇者の様子)



## 5. 会議出席者

### 日本側出席者

(所属、役職は当時)

	氏名	所属(会社・団体)	役職
経済同友会 代表幹事			
1	櫻田 謙悟	SOMPOホールディングス	グループCEO 取締役 代表執行役社長 登壇者
経済同友会 副代表幹事			
2	間下 直晃	バイキューブ	取締役社長CEO
3	田代 桂子	大和証券グループ本社	取締役 兼 執行役副社長
経済同友会 日・アジア交流PT 委員長			
4	林 信秀	みずほ銀行	常任顧問 登壇者
日・アジア交流PT 委員長代理			
5	平子 裕志	全日本空輸	取締役社長
日・アジア交流PT 副委員長			
6	浅野 敏雄	旭化成	常任相談役
7	島村 琢哉	AGC	取締役会長 登壇者
8	渡部 一文	アマゾンジャパン	バイスプレジデント
9	本間 真彦	インキュベイトファンド	代表パートナー 登壇者
日・アジア交流PT 委員			
10	大久保 和孝	大久保アソシエイツ	取締役社長
11	五嶋 賢二	富士電機	執行役員
12	田口 佳子	セルム	執行役員
13	保坂 雅樹	西村あさひ法律事務所	パートナー 経営会議議長
経済同友会会員			
14	相原 輝夫	ファインデックス	取締役社長
15	今村 卓	丸紅	執行役員
16	岩本 敏男	NTTデータ	相談役
17	臼井 努	京西テクノス	取締役社長
18	碓井 稔	セイコーエプソン	取締役会長
19	内永 ゆか子	J-Win	理事長
20	衛藤 公洋	日本アイ・ピー・エム	特別顧問
21	榎本 英二	野村不動産ソリューションズ	取締役副社長執行役員
22	及川 健一郎	丸紅	取締役常務執行役員
23	大西 佐知子	NTTコミュニケーションズ	執行役員
24	小笠原 範之	シンプレクス・アセット・マネジメント	取締役会長
25	小澤 勇夫	日本能率協会コンサルティング	取締役社長
26	栗島 聡	NTTコムウェア	相談役
27	好田 二郎	エアバス・ジャパン	執行役員
28	佐伯 美奈子	アクサ損害保険	取締役社長兼CEO
29	酒井 重人	グッゲンハイム	パートナーズ 取締役副会長
30	坂本 孝行	HEXEL	Works 取締役兼執行役専務
31	澤井 克行	ダイキン工業	常務執行役員
32	清水 新一郎	日本航空	取締役副社長執行役員
33	城詰 秀尊	ADEKA	取締役社長
34	杉野 尚志	レイヤーズ・コンサルティング	代表取締役CEO
35	立崎 貴子	常磐植物化学研究所	取締役会長
36	塚田 裕明	ファイザー	執行役員
37	豊島 俊弘	マーキュリアインベストメント	代表取締役
38	中谷 昇	ジャステック	取締役社長
39	中村 壮秀	アライドアーキテクト	取締役社長
40	林 明夫	開倫塾	取締役社長
41	平賀 暁	マーシュ	ブローカー ジャパン 取締役会長
42	三毛 兼承	三菱UFJフィナンシャル・グループ	取締役執行役会長
43	三宅 茂久	税理士法人山田&パートナーズ	統括代表社員
44	森 哲也	日栄国際特許事務所	弁理士・学術博士・代表社員・会長
45	横尾 敬介	産業革新投資機構	取締役社長
46	吉本 浩之	アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc.	社長
47	若山 健彦	ミナトホールディングス	取締役会長兼社長
48	渡邊 健太郎	昭光通商	取締役社長

49	岡野 貞彦	経済同友会	常務理事・事務局長
50	菅原 晶子	経済同友会	常務理事・政策統括
会員所属企業関係者			
51	大島 秀夫	日本信号	常務執行役員
52	笠松 祐介	みずほ銀行	グローバルコーポレート業務部
53	大久保 京子	みずほ銀行	グローバルコーポレート業務部
54	竹村 倫人	ANAホールディングス	グループ経営戦略室 経営企画部 部長
55	佐藤 昭彦	三菱UFJ銀行	経済調査室室長
56	佐藤 充孝	東京海上日動火災保険	業務企画部 部長
57	武川 聡	三菱商事	食品産業グループCEOオフィス ビジネスインキュベーションユニットマネジャー
58	山内 将裕	大和証券グループ本社	国際企画部
登壇者（経済同友会会員以外）			
59	越川 和彦	駐フィリピン日本大使	
60	木南 陽介	レノバ	代表取締役社長CEO
61	坂野 哲平	アルム	創業者&CEO
登壇者サポート			
62	風間 誠	ANAホールディングス	秘書部/全日本空輸秘書部
63	渥美 俊夫	AGC	総務部秘書室長
64	齋藤 英之	レノバ	広報室
65	工藤 瑞樹	アルム	
スタートアップ企業			
66	鯉川 宏樹	モンスターラボ	代表取締役社長
67	島津 敦好	カリウス	代表取締役
その他（政府、政府機関、経済団体）			
68	田代 久美	外務省	アジア大洋州局地域政策参事官室
69	千野 泰洋	在フィリピン日本大使館	書記官
70	池谷 巖	経済産業省	通商政策局アジア太平洋州課課長
71	加畑 晶規	経済産業省	通商政策局アジア太平洋州課課長補佐（統括担当）
72	田村 幸平	経済産業省	通商政策局アジア太平洋州課課長補佐（ASEAN）
73	蓮 優作	経済産業省	通商政策局アジア太平洋州課係長（ASEAN）
74	松本 光平	経済産業省	通商政策局アジア太平洋州課係長（ASEAN）
75	小沼 千春	日本貿易振興機構	東京本部DX推進チーム
76	佐々木 和人	日本商工会議所・東京商工会議所	国際部 担当部長
77	羽生 明央	日本商工会議所	国際部 副部長
78	岡本 将佳	日本商工会議所	国際部 主査
79	園田 麻紗美	日本商工会議所	国際部 主査
80	小関 友寛	フィリピン日本人商工会議所	事務局長
通訳			
81	宇尾 真理子	サイマルインターナショナル	通訳者
82	長井 鞠子	サイマルインターナショナル	通訳者
83	西田 尚子	サイマルインターナショナル	通訳者

## 海外出席者

(所属、役職は当時)

	氏名	所属(会社・団体)	役職
Philippines			
1	ABAQUIN, RAMON MARIA M.	MULTIPLE INTELLIGENCE INTERNATIONAL SCHOOL	Director for Finance and HR
2	ABRENICA, ERNESTO, V.	ABCOR INDUSTRIAL CORP.	PRESIDENT
3	ADORNA, JOBERT, C	Treasure Island Industrial Corporation	ERP Developer
4	AGCAOILI, JUSTIN BENEDICT A.	Western Digital Inc. Philippines	Senior Engineer
5	AMORES, DAVEN, TRAVERO	Treasure Island Industrial Corporation	IT Manager
6	ANICETO G. SALUDO, JR.	SALUDO TALEON & ASSOCIATES LAW OFFICES	Founding & Managing Partner
7	ANIVERSARIO, ALLAN M.	Oracle Philippines Corporation	ERP Cloud Territory Manager
8	ANTONIO, JOEY FRANCESCA B.	Philippines-Japan Friendship Foundation, Inc.	Intern
9	ARCE, AMYLYN D.	SHiN Japanese Language and Training Center	Business Development Lead
10	AUSTRIA, PATRICIA ANGELICA T.	De La Salle University - Manila	Student
11	AYSON, NANCY	UNIVERSAL HOLIDAYS INC.	Head Leisure Travel - Retail Operations
12	BARCELON GEORGE T.	Integrated Computer Systems Inc.	CEO
13	BELEN, BRIAN VINCENT L.	FIRST ASIA VENTURE CAPITAL, INC.	PRESIDENT
14	BENEDICTO, SIXTO	Benedicto Steel Corporation	President
15	CALDO, JOHN VINCENT, M.	LearnJP Corp.	Japanese Language Instructor
16	CANPOS, OTHEL V.	Manila Standard	Reporter
17	CASTILLO, ROBERTO JOSE L.	EEL Corporation	President & CEO
18	CHAN, MICHHAEL L	Designamics builders inc	Consultant
19	CHENG, ROBERT JUANTONG	Alliance Software Inc	CEO
20	CLAVO, BRENNAN, N.	DTI	Technical Assistant
21	CO NELSON G.	Sweetlink Inc	President
22	CRISMUNDO, KRIS M	Philippine News Agency	Reporter
23	CRUZ, MARIA CAMMILLE MARCELO	SHiN Japanese Language and Training Center	Head Representative/Co-Founder
24	CRUZ, RYAN ULYSSES, C.	Sector East Training Solutions Inc.	Director
25	DE JESUS, JILL CHARMAINE R.	CGI Philippines Inc	Vice President
26	DEL CARMEN, LOFREDA, M.	NOAH Business Applications	Chief Executive Officer
27	DESIDERIO, LOUELLA D	Philippine Star	Reporter
28	DIMAYUGA, JOSE ALBERTO	CCT CONSTRUCTORS CORP.	Business Development
29	DUMANDAN, ARCHELEZ G.	PNS CONSTRUCTION INC.	Managing Director
30	ESMERALDA, AUGUSTUS CAESAR, B	Ace And Associates Risk Management, Inc	President
31	EVANGELISTA, ALBERT V.	IRVINE TRUE & FRANK CARSON PHILIPPINES, INC.	PRESIDENT & CEO
32	FAMATIGA, JEFFREY, P	MedSurgeTek, Inc.	Chief Information Officer(CIO)
33	FELICIDARIO, MIKA ARYELLE G.	De La Salle University - Manila	Undergraduate Student
34	FERMA, GENNIE T.	The Philippines-Japan Friendship Foundation, Inc.	Administrator
35	FERNANDEZ, RAMONCITO SALDUA	MAYNILAD WATER SERVICES, INC.	PRESIDENT AND CEO
36	FERRER, FERDINAND, A.	Gruppo EMS, Inc.	Chairman & CEO
37	FLORAGUE, JOAN	University of Baguio	faculty member
38	FLORES, GRACIELLA C.	Philippine Chamber of Commerce and Industry (PCCI)	Specialist - Asia/ASEAN Affairs, International Affairs Department
39	FORMOSO, EMIVITA, S.	Ateneo de Manila University Graduate School of Business	Professor
40	FRANCO, LOUISE R.	Sector East Training Solutions Inc.	Admin
41	FUMIHIKO HARADA	PGA SOMPO Insurance Corporation	President and CEO
42	GABIONZA, MARILYN D.	Philippine Chamber of Commerce and Industry (PCCI)	Manager, International Affairs Department
43	GAN, AJ ANDREA O.	Philippines-Japan Friendship Foundation, Inc.	Intern
44	GARCIA, CLEO ANDREA G.	Ai1 Inc.	Assistant Manager Software Development Division
45	GLINDRO, EDWIN R.	Philippine Chamber of Commerce and Industry (PCCI)	Assistant Secretary General for International and Regional Affairs Department
46	GONZALES, ANNA LEAH, ESTRADA	Manila Times	Reporter
47	GUILLENA, CHERRY QUIZO	Gabriela's Pizza	Manager
48	HAO, CARRIE BEE C.	Romulo Law Office	Partner, Japan Desk
49	HO, DORIS M.	Magsaysay Group of Companies	President and Chief Executive Officer
50	INGLES, ENRICO PEDRO M.	Law Firm of INGLES LAUREL CALDERON	Managing Partner
51	ISIP, IRMA R	Malaya Business Insight	Reporter
52	JAVINIAR, CARLO ALVIN N.	Science Park of the Philippines	Assistant Vice President
53	JIMENEZ, JOSE VICENTE E.	EMS Group of Companies	Director
54	JOSE, EGMIDIO CESAR DE SILVA	VSO Group of Companies	Chairman
55	KENICHI, TATSUMI	SOJITZ PHILIPPINES CORPORATION	PRESIDENT
56	LAUREL, FRANCIS C.	Toyota Batangas City, Inc	President
57	LAUREL, JUAN CARLOS	MNL.OP Inc	President
58	LAVADOR, JESSIE, BACANG	Treasure island Ind'l Corp.	ERP Specialist
59	LEUTERIO, ROEL AGERICO ALCID	Private Consultant (Retired)	Private Consultant
60	LIM, LEONIEL MEL, K.	Treasure Island Industrial Corp.	Manager - IT Software Development
61	LIU, NICHOLAS JEFFERSON, WAN PIENG		Student
62	LUKBAN, HERMINIO S, JR.	None	Retired
63	MAGAAN, MAY	SHiN Japanese Language and Training Center	Operations Lead

64	MAGKILAT, BERNIE C	Manila Bulletin	Assistant business editor
65	MALUPENG, DEMILOUR C.	MODAIR MANILA CO. LTD. INC.	CORPORATE AFFAIRS HEAD
66	MANATO, JOHN ARVIN M.	Gruppo EMS, Inc.	Business Development Officer
67	MANGIO, NINA V.	Mawell Chemical Corporation	Chairman
68	MATA-PEREZ, EUNEY MARIE , J.	Mata-Perez, Tamayo and Francisco Attorneys-at-Law	Managing Partner
69	MATIENZO, DUANA MYRIAH O.	Sector East Training Solutions Inc.	Assistant Director
70	MATSUMOTO, YASUHIRO	Rizal Commercial Banking Corp.	First Senior Vice president
71	MATSUNAGA, KEIICHI	MITSUBISHI CORPORATION	GENERAL MANAGER
72	MENORCA, GRACIENNE JOAN ELYSSE T.	Gruppo EMS, Inc.	Business Development Officer
73	MIRAM, LAYLA	Department of Trade and Industry	Public Relations Unit Head
74	MOGAO, EVELYN ROSE L	PHIL. ECONOMIC ZONE AUTHORITY	ENTERPRISE SERVICES OFFICER V
75	NAKAMURA, KAZUO	JETRO Manila	Executive Director
76	NGO, WILTON, CHAN	Abztrak Inc.	President
77	NIETO, MARK SPENCER C.	IRVINE TRUE & FRANK CARSON PHILIPPINES, INC.	SALES MANAGER
78	OCHAVE, REVIN MIKHAEL D.	BusinessWorld	Multimedia Reporter
79	OFRIN, REGIDOR H.	MNLOP INC.	Chief Operations Officer
80	ONG, BILLY, C	Treasure Island Industrial Corporation	ERP Software Developer
81	ONGKINGCO, JAPEE M.	Sinag Solutions	Head of Client Engagement
82	OSMOND, RICHARD ALBERT I.	Science Park of the Philippines, Inc.	President & COO
83	OZAETA, MIGUEL ANTONIO L.	NOMURA PHILIPPINES, INC.	PRESIDENT AND COUNTRY HEAD
84	PAÑA, EDNA	Ridge To Reef Environmental Consultancy, Inc.	Legal adviser
85	PANGA, MA. THEA TIFFANY, M.	Active Business Solutions, Inc.	Industry/ Account Manager
86	PASCUAL, RUBEN, J.	Philippine Chamber of Commerce and Industry (PCCI)	Secretary-General
87	PIAD, TYRONE JASPER, C.	Business Mirror	Reporter
88	PIOL, LORRAINE P.	R A L CAREER LINK, INC.	OPERATIONS MANAGER
89	QUEMADA, ALFREDO, B, III	BRIGHTCLOTHES INC	PRESIDENT
90	RAMIREZ, NOEL C.	Gruppo EMS, Inc.	Chief Revenue Officer
91	RAPES, JERRY UY	Amihan Global Strategies Phils, Inc.	CEO
92	RAZO, PATRICE MEI-LI FRANCESCA, CHUA	Embassy of Japan	Trade and Economic Affairs Specialist
93	REYES, RAISA ANNIKA, A.	Philippines-Japan Friendship Foundation, Inc.	Intern
94	ROMERO, MILDRED D.	ROMERO DUERO-ROMERO AND ASSOCIATES	Managing Partner
95	RUIZ, ANNA KARENINA M.	EDI STAFFBUILDERS INTERNATIONAL INC.	SENIOR RECRUITMENT CONSULTANT
96	SALAPARE, JOAN B	Japan International Cooperation Agency	Senior Program Officer
97	SALONGA, JERONIMO M.	SCIENCE PARK OF THE PHILIPPINES, INC.	SENIOR VICE PRESIDENT, MARKETING
98	SALUDO, ANICETO G. JR.	Management Association of the Philippines	Lifetime Member
99	SALUDO, MARISSA D.	RURU FISHPOND AND AQUATIC PRODUCTS INC.	Director / Chief Operations Officer
100	SANCHEZ, ERIKA ANN CHRISTINE B.	Philippines-Japan Friendship Foundation, Inc.	Intern
101	SANTIAGO, ANNALYN ROSE UMALI	EDI Staffbuilders International Inc	Managing Consultant
102	SANTOS, CHRISTOPHER, A.	LearnJP Corp	General Manager
103	SANTOS, NOVEN VARGAS	LEARNJP corp	Business devt and marketing
104	SANVICTORES, DAVEY	WestPac Solutions Factory, Inc.	President
105	SANVICTORES, GERARD B.	QUANTUM GROUP/QRD INVESTORS INC.	Chairman & President
106	SANVICTORES, PHILIP, B.	NETMARKS PHILIPPINES, INC.	EXECUTIVE CHAIRMAN
107	SEVERINO, ERNESTO, O.	The SBGI Management Services Group	CEO
108	SHIMADA, SHINICHIRO	Mitsui & Co.(Asia Pacific) Ltd	Manila Branch General Manager
109	SIA, MARICAR MAY D.	Nihongo Center Foundation Inc.	Administrative Assistant
110	SILVESTRE, RISSA, P.	Philippine Press Institute	Documentor
111	SOMONTINA , JOEL	Microgenesis business systems	Director
112	SORIANO, JJ SAMUEL A.	PROJECT Corporation (Philippine Resource Organization on Japanese Enterprise, Capital & Technology Inc) / Soriano Projects & Ventures Group (SPV Group)	Chairman
113	SORIANO, MINETTE, C.	SPV Group / PROJECT Corporation	Managing Director, SPV Consulting
114	SU, EVELYN	Retired	NA
115	SYREN, JOHANNA MARIANNE, V.	Philippines-Japan Friendship Foundation, Inc.	Intern
116	TAKANO, SEIJI	Sumitomo Corporation of the Philippines	President
117	TAN, CHRISTINE ONG	Sidel Industrial Packaging Corporation	CFO
118	TAN, EUSEBIO V.	ACCRALAW	Of Counsel
119	TAN, KENNARD RICHARD A.	Management Strategies	Marketing Officer
120	TAN, MARIA IRMA B.	Private Consultancy	Proprietor
121	TAN, MICHELLE CAMILLE	HSBC	Vice President, Relationship Manager
122	TOLENTINO, NESTOR LEUS	Globphil Manpower Services, Inc.	President
123	TORRES, FELCASTER D.	Yazaki-Torres Manufacturing, Inc.	President and General Manager
124	TY, ALFRED, V.	TOYOTA MOTOR PHILIPPINES CORPORATION	CHAIRMAN
125	UY, JOSEPH G JR.	Sinag Solutions Inc.	Chairman
126	VALDEZ, MA.MELVA E.	Bello Valdez and Fernandez	Partner
127	VELASCO, MARK JOSEPH I.	LearnJP Corp	Japanese Instructor
128	VENZON, DONDON, JARIOL	Freelance	Japanese Language Teacher
129	VERGARA, JONALD R.	Sycip, Gorres, Velayo & Co. (SGV & Co.)	Partner/Principal
130	VIRATA, STEVEN CESAR G	DXD Equestrian Specialists Inc	President

131	YAP, LEONA P.	Philippines Japan Friendship Foundation, Inc.	Administrative Assistant
132	YU HI KIAN T	Fuji Haya Electric	Managing Director
133	YU, SHERWIN D	Alliance Software Inc	COO
134	YULO, JORGE MANUEL	Jorge Yulo Architects and Associates	Principal Architect
135	ZATA, GRACE	CESI	Pres
136	ZIALCITA, MIKAEL CARLO	HSBC	Vice President, Relationship Manager
<b>Malaysia</b>			
137	ABDULLAH, ANN	POIC SABAH SDN BHD	Assistant Manager, Sales
138	CHAN, CHRISTOPHER	Claritas Capital Sdn Bhd	Managing Director
139	CHEW, FOONG LING	Silverlake	Secretary
140	CHOO, SHING LAI	Poh hin	Business Development
141	CHUAH, YEONHANG	InterAsia Links Co., Ltd.	Managing Director
142	CHUNG, NICHOLAS	BAS	Project Manager
143	FAEQAH MOHD, ROSLI	VUOZ.io	COO
144	FEI, MELLISA LEE SHAO	POIC Sabah Sdn Bhd	Senior Executive, Sales
145	GOH, PEG OOI	Silverlake Axis Ltd.	Founder and Executive Chairman
146	GUSTAM, RINA	Malaysian Palm Oil Council	Desk Officer of Asia Pacific Region
147	IQBAL, DATUK SERI MOHAMED	Farlim Group Malaysia Berhad	Deputy Chairman
148	KAMARUL, DATO' MARZUKI	EVO Business Consulting	Associate Director
149	KHOO, DAVID	Selangor HRDC	Consultant
150	LAU, WEE-YEAP	University of Malaya	Lecturer
151	LIM, JACK	KL society	EXCO
152	LOH, SAMUEL	MAJECA	Programme Executive
153	LOO, LOUIS	The Chamber of Commerce of Nanyang Malaysia (CCNM)	Vice President
154	MOHD ARSHAD, NURSYAFIQAH ADLINA	Malaysia External Trade Development Corporation (MATRADE)	Assistant Manager, China & Northeast Asia Section
155	MOHD, ISKANDAR	vuoz.io	Co-founder
156	MOHD, SHAFIQ SAHARUDDIN	Northern Corridor Implementation Authority (NCIA) Malaysia	Assistant Manager, Investment - Digital Economy
157	MOHZANI, ZAIM	KSI Strategic Institute for Asia Pacific (KSI)	Director of External Relations
158	MUHAMMAD AMIN BIN ABDUL MONIR	Affin Hwang Asset Management	Manager
159	MUNIANDY, THIWAGAR	PORT KLANG AUTHORITY	ADMINISTRATIVE OFFICER (PLANNING & DEVELOPMENT DEPARTMENT)
160	NG, HSIANG BOON	Atos Services (M) Sdn. Bhd.	Service Desk Analyst
161	NG, SU FUN	MAJECA	Executive Secretary
162	NUR SHAZWANI	MAJECA	Secretariat
163	PUN YIN, JOANNE	POIC Sabah Sdn Bhd	Senior Sales Executive
164	PUN, ROSE	POIC Sabah Sdn Bhd	Head of Marketing & Sales Division
165	RASTAM MOHD, ISA	Malaysia-Japan Economic Association (MAJECA)	Executive Committee Member
166	SYAWALLUDIN, BIN RAMAN	PORT KLANG AUTHORITY	IT OFFICER
167	TAI HEE, JASON	Pan Sarawak Holdings Sdn Bhd	Group Managing Director
168	TAN SRI AZMAN HASHIM	MAJECA	President
169	VS, RAVI	Invictus Leader	CEO
170	YANG LENG, WOON	Ann Yak Siong Hardware Sdn Bhd	Group Marketing & Technical Director
171	YEOH, FEI YEE	Universiti Sains Malaysia	Assoc Prof
172	YEOH, MICHAEL	KSI Strategic Institute for Asia Pacific	President
<b>Brunei</b>			
173	SULAIMAN, SHAZALI	Shazali & Partners	Founder & Partner
<b>Indonesia</b>			
174	HARDONO, HERU	ImageRnR-Global	Director
175	KADIR, ABDUL	PT Tripindo Patria	Director
176	LIMAYADI, WILHELMUS	ImageRnR Global Trade	CEO
177	MARTOREDJO, KUSUMO, A	PT Hasdianka Sejahtera	CEO
178	SIGIT, HARI, NUGRAHA	PT. Hasdianka Sejahtera	business development manager
179	SUMARLIN, IRWAN	PT. Sinar Mega Sakti	member of committee
<b>Singapore</b>			
180	DAR, THENG	Business Compass Consultancy	Founder
181	LEONG, CECIL	Deloitte	Executive Director
182	MIRANDA, PAOLO	(ISC)2 Singapore Chapter	Vice President
<b>Thailand</b>			
183	AYUDHYA, PRAIMA ISRASENA NA PH.D.	Chulalongkorn University	Associate Professor
184	BIDAYA, DR. THANONG	TTW Public Company Limited	Chairman of the Board of Directors
185	CHAYUTSAHAKIJ, SUPONG	Bangkok Expressway and Metro Plc.	Executive Director
186	PARCHARIYANON, SUPACHAI	RISE	Chief Executive Officer
187	PUSSARUNGSRI, BUNLUASAK	Thai Chamber of Commerce	Director, Committee on International Trade Negotiation
<b>United States</b>			
188	CHENG, CECIL	self	self
189	FOSTER, ANNIE	Not Applicable	None
<b>Vietnam</b>			
190	TRAN, LY, V.K.	Kinh Bac City Development Holdings Corporation	Sales & Marketing senior staff
<b>HONGKONG</b>			
191	MAN, MICHAEL	Citadel Financial Services Limited	Technical Representative

SOUTH KOREA			
192	KIM, PAUL	Meta Platforms	Partnerships
CAMBODIA			
193	HONN SORACHNA	Prince Bank Plc	CEO
194	KOAY, DANA	Prince Bank Plc	Executive Assistant
195	PHOU, CARIE	ROMPOLTHONG TRADINGS CO LTD	MANAGING DIRECTOR
196	SANG, KENNIE	K&X Trading Company Limited	MD
Australia			
197	B, BENG, C	NA	NA
198	FORMOSO, RAFAEL S.	University of New South Wales	Application Developer

(計198名)

## 6. アジア PT 活動実績

(所属、役職は開催当時)

日程	会合名	テーマ・講師等
2021年 9月22日	第1回 会合	討議：「アジア交流 PT の運営等について」
2021年 11月19日	第2回 会合	講演：「日 ASEAN 協力の重要性と課題」 講師：東南アジア諸国連合日本政府代表部 (ASEAN代表部) 特命全権大使 千葉 明 氏 討議：「第47回 AJBM について」
2021年 12月21日	第3回 会合	講演：「日 ASEAN 経済関係強化の取組」 講師：経済産業省通商政策局審議官 (通商政策担当) 矢作 友良氏
2022年 1月27日	第4回 会合	「スタートアップ企業の ASEAN における事業展開」 講師：モンスターラボホールディングス 代表取締役社長 CEO 鱒川 宏樹氏 討議：「第47回 AJBM について」
2022年 2月25日	第5回 会合	「海外 BNPL の動向と当社のアジアにおける事業展開」 講師：恩沛科技股份有限公司 (NP Taiwan, Inc.) 董事 長/総経理 角元友樹氏 ( (株) ネットプロテクションズの台湾現地法人 ) 討議：「第47回 AJBM について」
2022年 3月10日	第47回 AJBM	第47回日本・ASEAN 経営者会議 (AJBM) 「コロナ禍を越えて：デジタル化で未来を描く日本と ASEAN の共創」(オンライン開催)